

## 3月18日：VN指数は失速 (VN-Index -0.40%)

- 昨夜の堅調な米国市場の流れにより、本日のVN指数も前日終値を上回って取引を開始した。
- しかしながら、利益確定売りとみられる動きが1,340ポイント付近で強まり、銀行、金融セクターを中心として相場全体に広まった。
- 後場もその動きが継続し、徐々に値を下げて下落圏に突入した。
- 活発な取引も見られず、指数は回復に転じることができずに本日の取引を終えた。
- 160銘柄が上昇、318銘柄が下落、66銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は4.9%減の19.6兆ドンとなった。

## VN30指数がマーケットの重し (VN-30 -0.45%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、7銘柄が上昇、21銘柄が下落、2銘柄が変わらずとなった。
- SHB (+3.11%)、LPB (+2.02%)、GAS (+1.32%)の上昇が下支えした。
- しかしながら、VPB (-1.98%)、VIC (-1.54%)、MBB (-1.65%)、CTG (-1.41%)を筆頭に下落銘柄が指数を押し下げた。

## セクター・個別株の動き

- トランプ氏のイランに対する敵対発言を起因とする石油価格の上昇により、エネルギー関連銘柄であるPVD (+1.74%)、PVC (+1.83%)、BSR (+3.11%)は市場の動きに逆行して上昇した。
- NVL (-1.79%)は、買い戻しを余儀なくされた債券償還2件の支払いに失敗した。
- 外国人投資家は本日4,240億ドンの売り越しに転じた。SHB (+3.11%)は外国人の買い越しが集中した。一方、売り越し額はFPT (0.00%)が最大だった。



このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。